

地域経済活性化 シンポジウム in 青森

参加
無料

会場参加
先着
150名様
事前申込制

ライブ配信
先着
500名様
事前申込制

当日はライブ配信
も行います



※新型コロナウイルス感染症等の影響により中止または無観客
(ライブ配信のみ)での開催となる場合がございます。

テーマ 地域発！世界に届ける日本の食

日本政策金融公庫は、中小企業・小規模事業者および農林漁業者の皆さまの活力発揮に向けて、民間金融機関や関係機関と連携した成長分野への支援や、地域活性化支援に積極的に取り組んでいます。

本シンポジウムでは、「地域発！世界に届ける日本の食」をテーマに、地域の金融機関、支援団体、企業様にご登壇いただき、支援メニューのご紹介、現状の取組み、課題、今後の可能性など、皆さまとともに情報交換を実施します。

日時 2023年10月31日(火) 会場 ホテル青森 孔雀の間
13:30～16:35 予定 (開場13:00) (青森市堤町1丁目1-23)

プログラム

※プログラム内容は変更になる場合がございます
※登壇者の肩書き等は9月1日時点のものです

13:30	開会 開会挨拶	東奥日報社
	来賓挨拶	宮下 宗一郎氏 (青森県 知事)
13:40	第1部 パネルディスカッション【地域発！世界に届ける日本の食】	
	[パネリスト]	宮下 宗一郎氏 (青森県 知事) 石川 啓太郎氏 (プロクレアホールディングス 取締役副社長、 青森銀行 取締役頭取) 笹森 俊充氏 (全国農業協同組合連合会 青森県本部 副本部長) 田中 一穂 (日本政策金融公庫 総裁)
	[コーディネーター]	森本 智子氏 (経済キャスター)
15:00	休憩	
15:15	第2部 基調講演 日本の食のグローバル化とは	
	一食の輸出とインバウンドの循環モデルの追求	
		北川 浩伸氏 (日本食品海外プロモーションセンター (JFOODO) 執行役)
15:45	第3部 事例紹介	
	[パネリスト]	葛西 万博氏 (青森トレーディング株式会社 代表取締役) 八木 健一郎氏 (有限会社三陸とれたて市場 代表取締役) 渡部 一男氏 (農事組合法人樽見内宮農組合 代表理事)
	[コーディネーター]	森本 智子氏 (経済キャスター)
16:30	閉会 閉会挨拶	日本政策金融公庫

パネルディスカッション [パネリスト]



宮下 宗一郎氏



石川 啓太郎氏



笹森 俊充氏



田中 一穂

基調講演



北川 浩伸氏

[コーディネーター]



森本 智子氏

主催：日本政策金融公庫、東奥日報社 後援：青森県、共同通信社

JFC 日本政策金融公庫

地域経済活性化シンポジウム in 青森

応募方法

シンポジウム当日の会場参加・ライブ配信視聴をご希望の方は、
下記よりお申し込みください。

折り返し、参加証メールまたはライブ配信視聴のご案内を送付いたします。会場へお越しの場合は参加証を
プリントアウトして当日会場受付までお持ちいただくか、スマートフォン・携帯電話等にてご提示ください。

応募受付ホームページ

<https://www.kouko-jimukyoku.jp/aomori/>



地域経済活性化シンポジウム 青森 検索

※申込先着順で定員になり次第、締め切らせていただきます。

※お申し込みは会場参加・ライブ配信のどちらかに限ります。

※応募者の個人情報は、本シンポジウムの運営および日本公庫が催すセミナーなどのご案内のみに利用させていただきます。



当日の様様を記録した
アーカイブ動画を後日、
公式ホームページにて
公開します。
どうぞ視聴ください。



お問い合わせ先

地域経済活性化シンポジウム運営事務局

メール: kouko@unei-jimukyoku.jp

TEL: 03-5472-1147

(受付時間 10:00~17:00 土日祝日を除く)

会場案内

ホテル青森 孔雀の間

住所: 〒030-0812 青森県青森市堤町1丁目1-23

アクセス [青森駅から]

【徒歩の場合】

- 青森駅前から新町通りを堤町方面へ25分

【バス利用の場合】

- 東口②番、③番乗り場から乗車、文化会館前下車、徒歩3分
- 西口②番乗り場から観光ルートバスねぶたん号でホテル青森前下車



【注意事項】

■ 新型コロナウイルス感染症等の影響により中止または無観客(ライブ配信のみ)での開催となる場合がございます。

■ 咳や発熱などの症状がある方は、無理をせず、ご来場の是非を慎重にご検討くださいますようお願いいたします。

【ご参加される皆さまへお願い】●プログラム、時間が変更になる場合があります。●会場内および配信映像の録音・撮影(写真、ビデオ)はご遠慮ください。(報道関係者を除く)●シンポジウムの模様は、全内容を報道機関に公開いたします。参加者の写真・映像がニュースや番組、紙面などを通じて報道されることがあります。また、主催者による広報でも使用いたします。